

AP アウトソーシング株式会社の給与計算受託業務のシステムに係る SOC1 保証報告書 (type2) の取得のお知らせ

HRトータルワンストップサービスとして給与計算業務を受託するAP アウトソーシング株式会社（本社：東京都新宿区、以下「当社」という。）は、給与計算受託業務のシステムに係るSOC1 報告書の取得が完了したことを発表します。

本報告書には、当社の給与計算受託業務に係るシステムに関する内部統制の整備・運用状況に関する情報が記載されております。本報告書によってお客様およびお客様の監査人が容易に内部統制の状況を把握できるようになり、重要な業務システム基盤として当社の給与計算業務をより安心してご利用いただくことが可能になります。

1. 基準：日本公認会計士協会が定めた保証業務基準(実務指針3402)、並びに、米国公認会計士協会による保証業務基準「受託会社における内部統制に関する報告書」及び国際監査・保証基準審議会による国際保証業務基準（International Standard on Assurance Engagement）第3402号「受託業務に係る内部統制の保証報告書」
2. 対象：給与計算受託業務のシステム
3. 対象期間：2021年3月1日から2022年2月28日
4. 受託会社監査人：仰星監査法人

仰星監査法人は、「ネクシアインターナショナル(Nexia International)」のメンバーファームの1つです。*1

*1：Gyosei & Co. is a member of Nexia International, a leading, global network of independent accounting and consulting firms

SOC1保証報告書は、給与計算業務に関する内部統制の整備・運用状況等が、日本公認会計士協会、並びに 米国公認会計士協会及び国際監査・保証基準審議会による保証業務基準に準拠していることを外部の独立監査人が証明する、いわば国際レベルスタンダードである旨の証明書となります。お客様におかれましては、今まで以上に安心して従業員様の給与計算業務をご依頼いただけるかと存じます。

今後も、お客様へ最高品質のサービスを提供できるよう社員一同一丸となり精進いたしますので、引き続き、お引立てを賜りますようお願い申し上げます。

本報告書をご要望のお客様は、当社担当者までお問い合わせ頂くか、下記お問合せ先までご連絡頂きますようお願い致します。（ご連絡先：contact@apol.jp）

APアウトソーシング株式会社
代表取締役・公認会計士
千葉和彦